

世界的に権威のある「TIPA アワード」を 25 年連続で受賞

キヤノンのデジタルカメラ 1 機種と交換レンズ 3 機種の合計 4 機種が、世界的に権威のある写真・映像関連の賞「TIPA アワード 2019」において、最優秀賞を受賞しました。これにより、キヤノンは 25 年連続*で「TIPA アワード」を受賞したことになります。これを励みとして、今後もプロからエントリーまで幅広いユーザーのニーズに応える製品づくりを続けていきます。

■ 「TIPA アワード 2019」最優秀賞受賞製品（4 件）



EOS RP



RF50mm F1.2 L USM



EF-M32mm f/1.4 STM
(国内名称：EF-M32mm F1.4 STM)



EF400mm f/2.8L IS III USM
(国内名称：EF400mm F2.8L IS III USM)

受賞部門	受賞製品
Best Full Frame Camera Advanced	EOS RP
Best Mirrorless Prime Standard Lens	RF50mm F1.2 L USM
Best APS-C Mirrorless Prime Lens	EF-M32mm f/1.4 STM
Best DSLR Professional Prime Lens	EF400mm f/2.8L IS III USM

<ご参考> 「TIPA アワード」とは

「TIPA (Technical Image Press Association)」は、欧州を中心とした 14 カ国・地域のカメラ、ビデオなどの分野における主要な専門誌、30 誌が加盟している業界団体です。

「TIPA アワード」は、同団体が毎年、過去 1 年間に発表された写真・映像関連製品の中から、革新性・技術力・デザイン・使いやすさなどの観点で選定した、その年を代表する優れた製品・技術に対して贈られる賞です。1991 年にスタートして以来、今年で 29 年目を迎えました。

キヤノンは、1992 年に初めて受賞した一眼レフカメラ「EOS 100」から数え、今回の受賞を含め、さまざまな製品・技術において、これまでに 27 回 (年)・91 賞*を受賞しています。

* 「TIPA アワード 1998-1999」において「Best Pro Digital Camera」を受賞した、米国イーストマン・コダック社との協業製品「EOS D2000」を含みます。